

インターネットバンキングによる不正送金被害続発中

1 不正送金事犯の平成28年上半期発生状況

全国におけるインターネットバンキングに係る不正送金事犯被害は、
発生件数 857件
被害額 約8億9,800万円
で、平成27年下半年期と比較すると、
発生件数 117件増加
被害額 約6億3,200万円減少
でした。被害金額は減少しましたが、被害にあった方は逆に増えています。
大分県内でも、**法人口座、個人口座ともに被害が発生しています。**

法人口座の被害
が急増していま
す。
セキュリティ対策
を徹底して下さい。



(参考)過去5年間の不正送金発生状況(全国)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
発生 件数	165件	64件	1315件	1876件	1495件
被害額 (円)	約3億 800万	約4800万	約14億 600万	約29億 1,000万	約30億 7,300万

2 利用者に講じて頂きたい対策

- ① **パソコンのOS、ソフトウェアを最新の状態にする**
ウイルスは、パソコンのOSやインストールされている各ソフトのぜい弱な部分を狙って侵入します。いくら、ウイルス対策ソフトを入れても、OSやソフトウェアがぜい弱なままでは意味がありません。OSやソフトウェアは、常に最新の状態に更新しましょう。
- ② **ウイルス対策ソフトを導入する**
インターネットにアクセスするパソコンには、必ずウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを常に最新の状態に更新しましょう。
- ③ **フィッシングサイトに注意する**
本物のウェブサイトに酷似したフィッシングサイトに誘導されないように、発信元に心当たりのない電子メールには注意しましょう。
金融機関のサイトへのアクセスは、かならずトップページからアクセスするようにして下さい。
- ④ **ワンタイムパスワード等金融機関が行っているセキュリティ対策を必ず利用する**
不正送金被害を防止するためには、携帯電話のメールアドレスやトークン(ワンタイムパスワード生成器)を使ったワンタイムパスワードの利用が効果的です。
その他、金融機関が提供するセキュリティの高い対策がありますので、詳しくは口座を開設している金融機関に相談して、積極的に利用しましょう。

大手宅配業者を騙った偽メールに注意を！！

1 大手宅配業者を騙ったメール

実在する大手宅配業者を騙って、不正プログラムを添付したメールが大分県内の法人・個人宛に多く送られています。

添付ファイルをクリックすると、**ウイルス**に感染し、遠隔操作を受けたり、パソコンのデータが盗まれてしまいます。

一度感染すると、企業はもちろん個人的にも大きな**ダメージ**を受けることになります。

2 実際に送られたメール(例)

差出人: 〇〇運輸<mail@.....cp.jp> ← 実在する大手宅配業者名

日時: 2016年9月〇〇日 〇:〇

宛先: x x x @ x x x .ne.jp

添付: n-0566377905.....co.jp.ZIP ← 添付ファイルが圧縮形式の「ZIP」ファイルになっており、ファイル名にも大手宅配業者名を騙る

件名: 宅急便受取指定ご依頼受付完了のお知らせ

本文: ご依頼ありがとうございました
以下の内容で受け付けました。

■お受け取りご希望日時: 09/〇〇 ×時まで
■伝票番号: 5667-2217-x x x x

〈お問合せ先〉
〇〇運輸株式会社
お客様サービスセンター ← 覚えがない内容のメール

3 注意すること

- ① 宅配注文等**覚えのないメールは開かないこと**
- ② 「zip」「exe」形式のファイルが添付されていたら特に注意をすること
- ③ 普段からメールを開くときは**慎重**に開くこと
(メールが多いからといって、むやみに開かないこと)
- ④ OSやウイルス対策ソフトを**最新の状態**にすること

※標的型メールについては、サイバーセキュリティ通信No.2も参照して下さい。

あなたの会社や団体で研修の一環として、サイバーセキュリティカレッジを開催しませんか？
小学生から大人まで幅広く対応できます。下記の連絡先にご相談下さい。

大分県警察本部生活安全部生活環境課サイバー犯罪対策室

サイバーセキュリティ係

Tel:097-534-2048

